

2021年3月4日
損害保険ジャパン株式会社

長野県小海町の『地方創生に係る包括連携協定』の締結について ～小海町、上田信用金庫、損保ジャパン、SOMPOひまわり生命の4者間協定～

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、長野県南佐久郡小海町（町長：黒澤 弘）、上田信用金庫（理事長：小池 文彦）、SOMPOひまわり生命保険株式会社（代表取締役社長：大場 康弘、以下「SOMPOひまわり生命」）と『地方創生に係る包括連携協定』を2021年3月4日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

小海町は、豊かな自然、健康な食、観光地を活かし「訪れる人すべてが憩える町」の実現に向け、「憩うまちこうみ事業」を立ち上げ、企業と小海町がともに助け合い「町民が元気になるまちづくり」を目指しています。

損保ジャパンは「お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスの提供」というSOMPOグループの経営理念のもと、グループのノウハウや活動基盤を活かし、地方自治体、地域金融機関と連携して小海町が目指す「訪れる人すべてが憩える町」「町民が元気になるまちづくり」の実現に貢献するため、このたび本協定の締結に至りました。

2. 協定の目的

小海町、上田信用金庫、損保ジャパン、SOMPOひまわり生命は、相互に密接に連携することにより、それぞれの資源を有効に活用し、「憩うまちこうみ事業」を軸とした「健康経営の推進」と地域の活性化を図ります。

3. 協定の主な内容

協定の目的を達成するために、以下の項目において業務連携を行います。

- (1) 「憩うまちこうみ事業」に関する事
- (2) 戦略的な産業振興に関する事
- (3) 健康促進を軸とした観光誘客に関する事
- (4) 活力ある農業の振興に関する事
- (5) 移住・定住の促進に関する事
- (6) 地域の人材育成・確保に関する事
- (7) 結婚・出産・子育ての支援に関する事
- (8) 安全・安心・健康なまちづくりに関する事
- (9) SDGsに向けた取組に関する事
- (10) その他両者が協議し合意した事項

4. 今後について

本連携協定は、地方自治体、地域金融機関、損害保険会社、生命保険会社が地方創生に関して包括協定を締結し連携する取組みです。損保ジャパンは、今後も地方自治体、地域の企業と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした持続可能な社会を創生することや、地域社会の活性化に貢献していきます。

以上